

(別紙4(2))

事業所名 認知症対応型共同生活介護 ひょうたん山そよ風

目標達成計画

作成日: 平成 30年 3月 11日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議や家族会等、定期的な交流が行われていない。	季節のイベントやそよ風カフェの参加等、継続的な呼びかけをする事で日頃の活動の様子を知っていたき、家族同士が交流できる場を設ける。	・地域や家族をそよ風カフェへ招く。 ・家族へ運営推進会議への参加呼びかけを行う。	12ヶ月
2	33	入居者の重度化に伴い、看取りに向けた支援が必要になっている。	ターミナルケアに向けた勉強会を継続し、家族と協力しながら最期まで本人らしい生活が出来るような取り組みをしていく。	・月に一度の会議を利用したターミナルケア勉強会を継続し、管理者・ケアマネを通して本人や家族の意向を踏まえたケアを統一していく。	12ヶ月
3	40	現在、厨房に食事作りを依頼し、ユニットごとに盛り付けや形態調整を行っている。食事作りやおやつレクリエーション等、食事を楽しめる環境作りが出来ていない。	食事作りやレクリエーションを通して食事を楽しめる環境作りを行う。	・厨房主催のそよ風カフェや行事食を継続し、季節を感じられる食事を提供する。 ・小規模との合同食事会の開催、日常的な食事作りを目指していく。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。